



HOPEダイアログ

—ノーベル賞受賞研究者と高校生との科学対話—



独立行政法人日本学術振興会では、第4回HOPEミーティングの開催に併せて、HOPEミーティングに参加するノーベル賞受賞者と高校生が、科学について語り合う「HOPEダイアログ」を開催いたします。皆さんの参加を心よりお待ちしております。



【開催概要】

日時：平成24年3月9日（金） 16時～18時

場所：つくば国際会議場（茨城県つくば市）

主催：独立行政法人日本学術振興会

後援：読売新聞社

参加費：無料（原則として、会場までの往復交通費は自己負担になります）

使用言語：英語・日本語

参加予定講演者：小林 誠 博士（2008年物理学賞）他、国内外のノーベル賞受賞者等数名。

【内容】

■ノーベル賞受賞者等によるパネル・ディスカッション

■講演者との少人数でのグループ・ディスカッション

【参加資格・応募方法】

参加資格：平成23年4月時点で、高等学校・中等教育学校後期課程・高等専門学校1～3年生の生徒

応募方法：ホームページから登録フォームをダウンロードし、e-mail (sdialogue@jsps.go.jp宛) にてお送りください。

ホームページ：<http://www.jsps.go.jp/hope/dialogue1.html>

応募締切：平成24年2月1日（水）

募集人数：約60名（応募多数の場合、抽選にて決定）

【その他】

■1校につき、10名までとさせていただきます。先生も必ずお1人はご同行くださいますようお願いいたします。

■選考結果は、2月中旬までに、ご応募いただいた全ての学校の窓口となる先生宛にご連絡いたします。

■日本学術振興会は、原則として本イベントへの参加に関わる経費は負担いたしません。

■応募書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び本会の「個人情報保護規程」に基づき厳重に管理し、本事業の業務遂行のためのみ利用（データの電算処理及び管理を外部の民間企業等に委託して行わせるための個人情報の提供を含む）します。なお、参加学校名、参加者氏名等は、本会のホームページ等において公表されることがあります。

■不慮の事故や災害等が発生した場合に備えて、各参加校で保険等に加入するなど適切な対応をお願いします。

■その他の注意事項、プログラム詳細等については、参加決定後に事務局からご連絡いたします。

【HOPEミーティングとは】

アジアの若手研究リーダーの育成と相互のネットワークの構築を通じて、アジアに世界レベルの科学技術コミュニティを構築することを目的に、アジア各国・地域から選抜された100名以上の大学院生・若手研究者がノーベル賞受賞者と交流を行う合宿形式の会議です。著名研究者による講演の他、多様な背景を持つ参加者チームによる発表や討議など、国際的・学際的な交流のための多数のプログラムを通じて、参加者が将来の研究リーダーとして飛躍する機会を提供します。

ホームページ：<http://www.jsps.go.jp/hope/>

【サイエンス・ダイアログとは】

日本学術振興会のフェロシップ制度によって、多くの外国人研究者が日本の研究機関で最先端の科学を研究しています。サイエンス・ダイアログは、こうした海外の優秀な研究者の中から有志を募り、近隣の高等学校等で英語による講義を行ってもらうプログラムです。

ホームページ：<http://www.jsps.go.jp/j-sdialogue/>



【お問い合わせ】



独立行政法人日本学術振興会 国際事業部人物交流課企画調整係 HOPEダイアログ事務局
〒102-8472 東京都千代田区一番町8 電話：03-3263-4055・4098 FAX：03-3263-1854
Email：sdialogue@jsps.go.jp ホームページ：<http://www.jsps.go.jp/hope/dialogue1.html>